

骨軟部腫瘍グループ：骨巨細胞腫治療開発マップ

2023.9.

対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬/ 適応外薬	
初発 Campanacci分類 Grade I	 病巣搔爬 ¹⁾ + 局所補助療法 ²⁾	 JCOG1610 Phase III 病巣搔爬可能骨巨細胞腫 病巣搔爬 ¹⁾ + 局所補助療法 ²⁾ VS 術前デノスマブ ⁴⁾ + 病巣搔爬 ¹⁾ + 局所補助療法 ²⁾ 2017.10~2020.12→2021.9			
初発 Campanacci分類 Grade II					
初発 Campanacci分類 Grade III	 関節温存可能な場合 病巣搔爬 ¹⁾ + 局所補助療法 ²⁾				 関節温存困難な場合 デノスマブ ⁴⁾ + 外科手術
再発	関節温存困難な場合 en bloc切除 ³⁾				
切除不能/ 遠隔転移	デノスマブ ⁴⁾ 肺転移切除				

- 1) 内部に腫瘍が残存しないように骨の開窓部分から搔き出す手術法
- 2) 病巣搔爬後再発予防目的で行う治療法（ハイスピードバーによる拡大病巣搔爬、骨セメントなど）
- 3) 一塊あるいは広範切除（腫瘍を健常組織で被包し一塊として切除）により病巣を完全摘出する手術法
- 4) ヒト型抗RANKLモノクローナル抗体製剤